

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜共通

Q. 合否判定の際、提出書類(調査書・志望理由書など)はどの程度評価されるのでしょうか?

A. 本学では、学力試験に加えて、提出していただいた書類も審査し、その総合評価で合否判定を行っています。提出書類の審査では、高等学校などにおける学習の成果に加えて、受験生の学力の3要素(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」)及び「主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度」などを評価します。

Q. 複数の出願を予定しています。志望理由書や調査書は、出願する数だけ必要ですか?

A. 志望理由書や調査書は1通のみで結構です。志望理由書は、第一希望の学科に対する志望理由書を提出してください。なお、前期日程に出願していても、後期日程に出願する場合は、再度提出が必要です。

Q. 大学入学共通テスト利用選抜で、複数学科の併願はできますか? また、一般選抜との併願はできますか?

A. 大学入学共通テスト利用選抜では前期も後期も複数学科を併願することができます。また、大学入学共通テスト利用選抜と一般選抜との併願もできます。併願する場合は、併願する分の入学検定料が必要となります。

Q. 一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期で、ある学科に合格しましたが、一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期を受験することができますか? また、入学手続はどのようになりますか?

A. どちらも受験できます。さらに一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期で合格し、入学手続を完了している方が、一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期で合格した場合、本人の申し出により、一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期分の入学時納付金を一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期で合格した学科へ振り替えることができます。

Q. 出願状況を知ることができますか?

A. 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜については、出願期間の締切後に本学ホームページでお知らせします。前期日程は1月24日頃、後期日程は2月26日頃を予定しています。

Q. 入試問題(過去問題)を見ることができますか?

A. 一般選抜問題(正答および正答例付)を本学ホームページに掲載しています。また、一般選抜問題集を発行し、ご希望の方に差し上げる予定です。

総合型選抜

Q. 総合型選抜は、従来の推薦入試、特に自己推薦入試と呼ばれるものと、どこが違うのでしょうか?

A. 本学の総合型選抜は、他大学で行われている自己推薦入試とは異なります。自己推薦入試と違う点は、各学科の教員からなる委員による評価(特に面接による評価)が合否判定に大きなウエイトを占める点です。受験生のさまざまな長所や大学での勉学意欲などを多面的かつ総合的に評価します。

Q. 第一次選抜は「書類審査と面接」とありますが、特にどんな点を評価対象にするのですか?

A. 受験生に求める知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などは、「総合型選抜における重要評価点(学科別)」(22ページ)に示されています。この重要評価点が各学科の求める学生像であり、面接は各学科の面接委員がそれぞれの方法で行います。

また、単に勉学の面で優れているだけでなく、個性的で人間的な魅力のある学生としてその学科に良い影響をもたらすかどうかという点も、重要な評価ポイントになります。

受験生は、そうした点がアピールポイントとなるように準備し、申請書や面接においてしっかりと伝えてください。

Q. 総合型選抜で複数回の出願は可能ですか?

A. A日程とB日程の両方に出願することは可能です。ただし、A日程で出願した学科にB日程で再度出願することはできません。

また、B日程は出願期間が短いので、出願する場合は早めに準備しておいてください。

Q. 第一次選抜の面接日時の希望は聞いてもらえますか?

A. 希望を出すことは出来ません。ただし、遠隔地からの受験生には、なるべく日帰り可能な時間帯に面接できるよう配慮しています。

Q. 第一次選抜の評価がBやCの場合、合格の可能性はどのくらいでしょうか?

A. 2021年度総合型選抜結果(37ページ)を参照してください。一般的には、B評価の場合は合格する可能性は高く、逆にC評価で合格する可能性は低いことが分かります。

Q. 総合型選抜や学校推薦型選抜では、一般選抜等より早い時期に合格発表があり、その後の高校生活に緊張感がなくなるのではないのでしょうか?

A. 総合型選抜や学校推薦型選抜の合格者には、4月の入学時まで学習しておくべき課題を与えています(パソコンを使用したeラーニングによる全学共通課題。各学科によって独自の課題を出す場合もあります)。入学までの準備期間を十分に活かして、大学の学習に必要な学力の向上を目指していただきたいと思います。

学校推薦型選抜

Q.文化活動に優れた者の推薦は、どのような人が出願できますか？

A.高校在学中に文化活動(応援団、チアリーディング、合唱、吹奏楽、美術、書道、英語、演劇、放送、ロボット製作)で活躍してきた方が該当します。対象となる文化活動は、本学の学生会・工学部学生会および特別団体に登録されている課外活動で、本学が指定する団体です。

Q.文化活動に優れた者の推薦は、総合型選抜とはどう違うのですか？

A.高校在学中にクラブ活動等で活躍し、入学後も本学の指定する学生団体やサークル等でその活動を続けることが条件になります。書類予備審査で受験資格を認められれば、総合型選抜よりも合格率が高くなります。

Q.文化活動に優れた者の推薦の書類予備審査とは何ですか？

A.「文化活動実績の評価等に関する書類予備審査」申請期間中に「書類予備審査申請書」を提出し、高校での活動内容や大会・コンクールの結果などを評価して、本出願の前に受験資格を審査するものです。この審査によって受験資格を認められた方が本出願できます。

Q.文化活動に優れた者の推薦では、高校外での団体に所属している活動も評価されますか？

A.高校のクラブ活動等以外でも評価の対象となります。

Q.文化活動に優れた者の推薦は、実技をすることはありますか？

A.ありません。書類のみの審査となります。

合格発表

Q.大学から合否の通知はあるのでしょうか？

A.本学では不合格通知は行っていません。

合格者には発表日に合格通知書と入学手続要項を速達で郵送します。一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生特別選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜については、合格発表日に合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます(各募集要項を参照)。

なお、本学アドミッションズ・オフィスへの電話、ファックス、メール等による直接の合否問い合わせには一切お答えしていません。

Q.一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜で追加合格はありますか？

A.合格者の入学手続状況により、欠員が生じた場合には追加(補欠)合格を出すことがあります。合格者には電話や郵送等でお知らせし、合格通知書・入学手続要項をお送りする予定です。追加合格の場合は、別に指定された期間内に入学手続をしなければなりません。

その他

Q.総合型選抜において志願票の記入を間違えてしまいました。修正方法を教えてください。

A.二重線を引いて訂正印を押印し、余白部分に正しい内容を記入してください。

Q.授業(講義)の内容を教えてください。

A.本学ホームページの大学要覧(シラバス)で確認できます。

東北学院大学HPトップページ ▶ 授業・学生生活 ▶ 授業・試験・成績・欠席届
▶ ○○学部(学部を選択) ▶ 科目検索

※準備でき次第、公開します。

全選抜制度対象

志望理由書について

全選抜制度において、出願する学科を志望する理由(志望理由書)を提出してもらいます。志望理由書で記述する項目は以下の通りです。

項目1:「本学全体および志望する学部の入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)」をふまえた上での志望理由

項目2:「志望する学科の理念・目的、求める学生像」をふまえた上での学修計画

項目3:これまで主体的に取り組んだ学習活動(探究学習など)のまとめ

注1:総合型選抜では、第一次審査申請書にて上記項目記述をしてもらいます。なお、第二次選抜では項目1、2を記述した志望理由書を改めて提出してもらいます。

注2:編入学選抜、特別選抜(外国人留学生・社会人)の志望理由書では、項目3の記述はありません。